



広報

ゆざわ

Vol.231

平成26年11月15日号
【毎月1日・15日発行】



住民総出でおもてなし

皆瀬地域若畑地区で毎年恒例の若畑紅葉まつりが10月12日に行われました。

当日は、取れたてのキノコや野菜などが並ぶ物産市が開かれたほか、住民手作りのみそ焼きたんぼや芋の子汁が振る舞われ、訪れた人たちは秋の味覚を堪能しました。

■主な内容

- P2 職員給与等の概要
- P4 ドイツ・ジークブルク市
訪問団来湯
- P8 首都圏ふるさと湯沢会

給与

4 諸手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当 (平成25年度実績)

区 分	期末手当	勤勉手当
支給割合	6月支給	0.675カ月分
	12月支給	0.675カ月分
	合計	1.350カ月分
1人当たり平均支給額(年額)	1,341,490円	
加算措置の状況	職務の級に応じ5%から15%を加算	

(2) その他の主な手当 (平成26年4月1日現在)

手当名	内 容	支給額
扶養手当	配偶者	13,000円/月
	その他	6,500円/月
	配偶者のない職員の扶養親族のうち1人目	11,000円/月
	満16歳となる年度の始め(4月1日)から22歳となる年度の末日(3月31日)までの子	1人当たり5,000円を加算
住居手当	借家または借間に居住し、月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に支給	最高27,000円/月
通勤手当	通勤距離が片道2km以上で、交通機関を利用する職員または自動車等を使用する職員に対して支給	最高55,000円/月
	自動車等利用	最高24,500円/月
寒冷地手当	世帯主である職員で扶養親族のある職員	89,000円/年
	世帯主である職員で扶養親族のない職員	51,000円/年
	その他	36,800円/年
	11月から3月までにおいて在職する職員に支給	

5 特別職の報酬等の状況 (平成25年度実績)

区 分	給料・報酬	期 末 手 当
市 長	803,000円 (401,500円)	6月期 1.375カ月分 ※教育長は1.225カ月分
副市長	666,000円 (399,600円)	
教育長	562,000円 (393,400円)	12月期 1.550カ月分 ※教育長は1.375カ月分
議 長	411,000円	
副議長	367,000円	
議 員	351,000円	

※市長、副市長、教育長の給料は表の()内が独自削減後の額。
(平成25年4月16日まで)

1 平均給料月額など

(平成26年4月1日現在)

●一般行政職	
平均給料月額	316,787円
平均諸手当月額	32,426円
平均給与月額	349,213円
平均年齢	43.7歳
●技能労務職	
平均給料月額	295,056円
平均諸手当月額	26,562円
平均給与月額	321,618円
平均年齢	49.7歳

※「給料」に扶養、通勤手当などの諸手当を加えたものが「給与」です。

2 初任給の状況

(平成26年4月1日現在)

一 般 行政 職	初 任 給	採用2年後の給料月額
大学卒	172,200円	184,200円
短大卒	152,800円	164,300円
高校卒	140,100円	148,500円

3 職員給与費の状況

(1) 人件費の状況

(平成25年度普通会計決算)

歳 出 額…310億4,716万円
人 件 費… 44億3,481万円
人件費以外…266億1,235万円
人件費比率…14.3%

(2) 職員給与費の内訳

(平成25年度普通会計決算)

給 料…18億 651万円
職 員 手 当… 2億3,722万円
期 末 ・ 勤 勉 手 当… 6億4,240万円
合 計…26億8,613万円
1人当たりの給与費…581万円

職員数

1 職員数の状況 (各年4月1日現在)

部 門	区 分	職 員 数		対前年増減数	主な増減理由
		平成25年	平成26年		
一般行政	総務ほか	377	367	△10	事務の統廃合
特別行政	教 育	98	95	△3	〃
公営企業	水 道	19	18	△1	〃
その他公営	下水道	13	14	1	事務量の増加
その他	その他	57	57	-	
合 計		564	551	△13	採用11人、退職24人

※職員数は一般職(教育長を除く)の職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時的任用職員および非常勤職員を除く。

2 採用試験の状況 (平成26年4月1日採用)

区 分	採用予定人員(A)	申 込 者 数		第1次試験				第2次試験				最終倍率 C/F	辞退者数					
		(B) うち女子	(C) うち女子	受 験 者 数		受 験 率	倍 率	受 験 者 数		受 験 率	うち女子		うち女子					
				(D) うち女子	C/B			(E) うち女子	(F) うち女子					E/D				
一般事務	上級	95	37	69	29	17	7	72.6%	4.06倍	15	6	7	3	88.24%	9.86倍	0	0	
	中級	8	7	3	7	3	1	0	100%	7.00倍	1	0	0	0	100%	—	0	0
	初級	15	6	13	4	5	2	86.7%	2.60倍	5	2	0	0	100%	—	0	0	
技術職(土木)	上級	1	2	1	2	1	2	100%	1.00倍	2	1	2	1	100%	1.00倍	0	0	
技術職(建築)	上級	1	2	0	2	0	2	0	100%	1.00倍	2	0	1	0	100%	2.00倍	0	0
合 計	10	121	47	93	37	27	10	76.9%	3.44倍	25	9	10	4	92.59%	9.30倍	0	0	

3 職務級別職員数 (平成26年4月1日現在)

級	一般事務職		
	代表的な職名	人 数	割 合
7	部 長	9人	1.8%
6	課 長	43人	8.8%
5	参 事	34人	7.0%
4	主 幹	100人	20.5%
3	主 査	219人	44.9%
2	主 任	47人	9.6%
1	主 事	36人	7.4%
	計	488人	

級	技能労務職		
	職 名	人 数	割 合
4	業務員・校務員	30人	50.8%
3	介護員ほか	29人	49.2%
2		0人	0%
1		0人	0%
	計	59人	

級	教 育 職		
	職 名	人 数	割 合
4		0人	0%
3	課 長	1人	25%
2	参事・主幹	3人	75%
1		0人	0%
	計	4人	

※割合は小数第2位を四捨五入して表示していますので、合計しても100%にならない場合があります。

職員給与等の概要を
お知らせします

市職員の給与は、国の人事院や県の人事委員会が、民間事業所の給与実態の調査に基づいて示した給与勧告を考慮し、市議会の審議を経て条例で定められています。職員数については、今後も定員の適正化に努め、当面の間、削減を進めていきます。

※職員数や給与は、市ホームページでも公表しています。
▽問い合わせ 総務課人事給与班(☎558245)

ドイツ・ジークブルク市 訪問団来湯

平成三年から続く、ドイツ・ジークブルク市と湯沢市の子どもの相互派遣交流。今年、ジークブルク市の建都九百五十年であると同時にジークブルク独日協会創設二十周年、そして、独日協会ホルターマン会長が就任して、十五年という節目の年でもあります。

二十三回目となる今年、ジークブルク市から十四人の訪問団（クラウディア ホルターマン 団長、生徒十人、引率三人）を湯沢市に迎えました。

十月十一日から十八日までの八日間、日本の家庭生活を体験するため、市内の家庭でホームステイしました。また、生徒は市内の二つの中学校に体験通学をして、一般の生徒と一緒に授業を受けたり、学校活動に参加したりして交流を深めました。

このほか一行は、齊藤市長への表敬訪問や歓迎会への参加、剣道・弓道・着付け体験、市内見学などをしました。十八日には全ての日程を終え、湯沢市を発ちました。

ホストファミリーとして、ジークブルク市の生徒と生活体験した湯沢市内の中学生など、また、引率者のホームステイを受け入れた皆さんの感想を併せて紹介します。



菅 健登 さん
(写真左から2番目)

ピピアン グレフ さん
(写真真中)

僕はホストファミリーを引き受ける時、最初はとても不安なこともありましたが、実際に来てみると、とてもフレンドリーで、不安はいつの間にかなくなっていました。また、訪問団の皆さんと一緒に活動では、みんながいつも笑顔で、僕も自然に笑顔で楽しく過ごすことができました。身振り手振りや少しの英語でコミュニケーションを取った今回の経験は、僕の一生の糧となると思うので、今後の中学校生活に生かしていきたいです。



小 彩 さん
(写真右から3番目)

シアラ ボガード さん
(写真左から3番目)

10月11日から18日までの一週間、シアラちゃんが私の家にホームステイにきました。シアラちゃんはとてもかわいくて明るく、日本のことを学ぼうといういろいろなチャレンジしていました。会うまではうまく話せるか、コミュニケーションを取れるか不安でいっぱいでしたが、一緒にトランプやゲーム、好きな曲を聴き合ったりするうちに、とても仲良くなることができました。「いつか私もシアラちゃんの住むドイツへ行けたらいいな」と思いました。



佐藤 智里 さん
(写真左)

ジュリア コチアロウスキーさん
(写真真中)

去る10月11日から18日までの1週間、私の祖父母の家にユリアさんが来ました。彼女のお宅に去年ホームステイさせていただいたので、1年ぶりの再会を喜びました。英語があまり話せない私にも優しく接してくれて、とても助かりました。いろいろなことを話しかけてくれて、私も見習わないといけないと思いました。ドイツのかたがたとの絆を大切に、今回の経験で学んだ積極性を生かしていきたいです。かけがえのない体験をありがとうございました。



【出迎え】



【剣道体験】



樋波 真太郎 さん
(写真右から2番目)

ティム ゴツケルボーナー さん
(写真真中)

僕の家には、去年僕がドイツを訪問した際に受け入れてくれた家のティムくんが来ました。ティムくんは、いつも元気で僕たち家族を楽しませてくれました。日本に来て、とても楽しそうでした。たった2週間で箸を使いこなしたり、意外にもあんこや甘納豆が好きだということも分かりました。ティムくんは僕に素晴らしい経験をさせてくれました。これを自信にして、できることを増やしていきたいです。そして、またティムくん会いに行きます。



【着付け体験】



【日本食調理・習字体験】

- ◆ジークブルク市 訪問団日程概要
- 10/11 湯沢市到着
 - 10/13 剣道体験
 - 10/14 市長表敬訪問、歓迎会
 - 10/15 体験通学、日本食調理・着付け体験、市内見学
 - 10/16 体験通学、弓道体験
 - 10/17 ジオツアー
 - 10/18 湯沢市を出発



【市長表敬訪問】



【歓迎会】





アレクサンダー グリースル さん
(写真真中)

菊地 英悦 さん
(写真左)

今回、十数年ぶりに2回目となる引率者を受け入れましたが、京都に半年の留学経験もある、日本語が堪能な若者で、食事を始めとする生活上の特別な配慮はほとんど必要ありませんでした。和食も漬物までおいしいと食べ、風呂の湯船につかるのが大好きでした。おかげさまで、この6月のジークブルク訪問でお世話になった独日協会の会長さんたちとも再会でき、大変楽しい思い出をつくる機会を与えていただきました。心から感謝申し上げます。



ヨハナ ハーハウス さん
(写真真中)

小川 薫乃 さん
(写真左から2番目)

去年は私がジークブルク市を訪問しているの、懐かしい気持ちで、会える日を心待ちにしていました。ヨヨさんと会うのは初めてでしたが、明るい性格で、すぐに打ち解けることができました。滞在期間中は茶道など日本の伝統文化と一緒に学び、ヨヨさんに教えてもらいながらドイツの伝統料理「ミートボール」を作りました。今回は翻訳ソフトを使った場面が時々あったので、思ったことをスムーズに英文に訳せるように、勉強に励んでいきたいです。



アンターマリア ハーゲンバーク さん
(写真右から2番目)

藤田 瞳子 さん
(写真左から2番目)

ホストファミリーを引き受けた時は、不安でいっぱいでしたが、アンターマリアさんから話しかけてくれて、少しずつ気持ちが伝わり、仲良くすることができました。アンターマリアさんは、箸の使い方が上手で、菊や漬物などの郷土食を積極的にトライしていたので、すごいなと思いました。また、訪問団の中学生とも交流して、言葉が違っても気持ちが伝わり、友達になることができたので、貴重な体験となりました。



ハンナ ネーリング さん
(写真真中)

高橋 美玖 さん
(写真左から2番目)

自分にとっても家族にとっても、良い経験になったと思います。普段、なかなか他国の人と生活することはないので、とても貴重な時間になりました。最初はうまくコミュニケーションを取ることができなかったのですが、互いに楽しく、仲良く生活することができました。長いようで、あっという間の1週間だったと思います。この日独交流を通じて、今以上に他国の人との交流が増えるといいなと思いました。



ニコ テイム さん
(写真右から2番目)

木口 秀一 さん
(写真右)

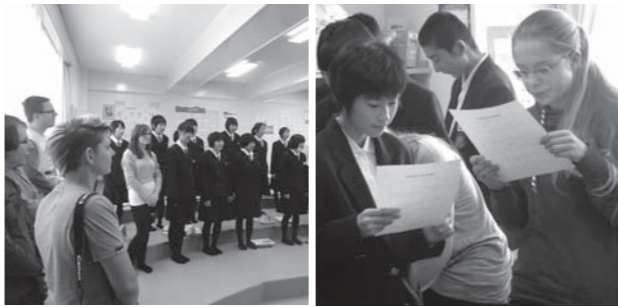
ニコさんは旬の秋刀魚、芋の子汁を「うめー」と喜び、ハゼ釣り、その天ぷらに感動してくれました。温泉・サウナにもトライし、背中を流してあげたら、びっくりしていました。「おぼんだんし」「ざっこ」などの秋田弁もすぐ覚え、歓迎会では「ニコニコだったんし」と言って、会場を沸かせました。社会科の先生なので、ヒットラーについての息子の質問にも丁寧に答えてくれました。彼の優しさに家族が増えた気持ちになりました。



【ジオツアー】



【見送り】



【体験通学】



【弓道体験】



フランシスカ キースリング さん
(写真真中)

成瀬 流奈 さん
(写真左)

フランシスカさんの訪問は一昨年に続き2度目。前回の訪問以来メールのやりとりを続けており、気心も知れて楽しい2週間でした。観光の他にもスーパーでの買い物など日常生活も満喫してもらい、秋田犬に会ったり、内蔵の見学、お手玉や折り紙を教えていただいたりなど、周りのかたがたのご厚意で多くの体験が一緒にできたこと感謝しています。彼女のピアノと私のヴァイオリンでヘンデルのソナタを合奏したことは、忘れられないステキな思い出です。



クラウドディア ホルターマン さん
(写真右)

柴田 英助 さん
(写真左)

クラウドディア会長のホームステイは、今年は特別な意味があったと思っています。1999年ジークブルク独日協会会長に就任されて以来、ほぼ毎年のように我が家にホームステイされて10回目でした。会長は15年間その要職を担い、湯沢市とジークブルク市の中学生交流事業や文化交流事業をけん引してきました。これからもお体を大事にされて、両市と日独両国の友好交流に、ご活躍されることを願うばかりです。我が家のドアはいつでも開いています。



アンニャ ハブロム さん
(写真左)

佐藤 友子 さん
(写真右)

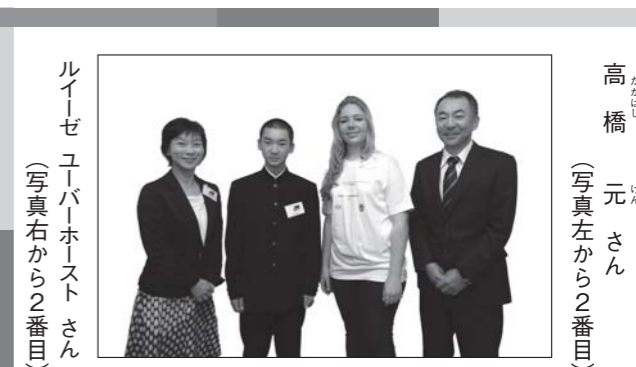
引率のアーニャさんというかたが、我が家に泊まりました。実は春の渡独の際、私共の世話をしてくれたかただったので、喜んで宿の提供を申し出ました。部屋は、六畳の和室で布団、姫鏡に衣桁と純和風に喜んでくれました。食事もいつも通り。本当に日本が好きで、一般家庭を体感したいのだなと思いました。若いかたがたの海外への興味、経験、理解が人生において大きな力になることを信じています。交流のますますの発展を祈ります。



コンスタンティン クロガー さん
(写真真中)

高橋 是貴 さん
(写真左から2番目)

僕はホストファミリーを引き受けたのは初めてで、相手は16歳の男の子、コンスタンティンさんでした。年上ということもあり、緊張していたし、コンスタンティンさんも戸惑っている様子でした。しかし、1日を共にしただけで、緊張は消え、いつの間にかコンスタンティンさんがいることが日常になっていました。1週間しか共に過ごせないことが残念です。でも、僕はホストファミリーを引き受けて、コンスタンティンさんと出会えて、よかったと思います。



ルイーゼ ユーバーホースト さん
(写真右から2番目)

高橋 元 さん
(写真左から2番目)

僕の家に来たルイーゼさんは、僕より1歳しか年上ではないのに、将来の目標が医者であり、ここ4年間の夏休みにはアメリカに英語留学をしているということでした。彼女には、いい刺激を受けました。僕は、英語はそれなりにできると思うのですが、コミュニケーションでは、ドイツの人たちに教えられることが多くありました。ルイーゼさんと世界地図を見ながら話をする機会があり、国際的な視野を広げることができました。ありがとうございました。

若畑紅葉まつり



10月12日、皆瀬地域若畑地区で若畑紅葉まつりが行われました。

当日は、名物みそ焼きたんぼや若畑もちを目当てに県内外から多くの人を訪れました。埼玉県から来た夫婦は「都会にはない手作り感がいい」と話していました。

秋の催し

いしのまき「海の市」



10月25日・26日、いしのまき「海の市」が小安峡大噴湯駐車場で行なわれました。これは、旧稲川町・旧皆瀬村と宮城県石巻市は昔から国道398号線（ホヤ街道）を介した交流の歴史があり、平成10年から続いているもの。石巻の旬の海産物が並べられ、買い求める観光客で行列ができていました。

稲庭城祭り



10月26日、稲庭城まつりが開催されました。今回が第1回となるこの祭り。稲庭町内の若者が小野寺のお殿様とお姫様役を務め町内を練り歩いたほか、稲庭城内では、振る舞いとして、餅まき、おにぎりや芋の子汁の無料提供のほか、雅楽の演奏、武芸の披露などが行われました。

あぐり館紅葉まつり



10月19日、あぐり館紅葉まつりが小安峡大噴湯駐車場で行なわれました。祭りでは、芋の子汁と甘酒が振る舞われたほか、餅つきも行われ、つきたての餅を食べようと大勢の人が集まってきました。紅葉シーズンということもあり、観光客でにぎわいました。

皆瀬紅葉まつり



10月26日、皆瀬紅葉まつりが皆瀬開発総合センター北側グラウンドで行われました。祭りでは、天然のキノコや原木ナメコ、高地取れたて野菜、果物などを販売している軽トラ市が行われました。また、ゲームコーナー、物産市、軽食・喫茶コーナーもあり、家族連れでにぎわっていました。



新庁舎前で市長・議長とともに記念撮影



記念植樹の目録を贈呈後、がっちりと握手する沼倉会長（左）と齊藤市長



入っていました。夜に行われた歓迎懇親会には、齊藤市長、由利市議会議長のほか、市内の企業・団体などの関係者が参加しました。その席上、ふるさと湯沢会から市に、新庁舎完成記念植樹の目録が贈呈されました。

乾杯後は、湯沢名家佐竹太鼓の勇壮な響きと湯沢の地酒を楽しみながら、

地元の人々との再会を喜び、終始和やかな雰囲気でお話を楽しんでいました。最終日は、道の駅おがち「小町の郷」に立ち寄り、たくさんの郷土土産をバスに積み込んで帰路につきました。

写真①駒形地区のリングガーデンでもぎ取り体験②昼食はおにぎりに漬物と芋の子汁③本庁舎見学时に市長と議長が出迎え④了翁禅師生誕の地を視察

首都圏ふるさと湯沢会一ふるさと・湯沢に帰省 旧知の友と心の交流を深め 故郷の発展を願う

十月十八日から二十日までの三日間、首都圏ふるさと湯沢会の一行二十八人が、ふるさと・湯沢を訪れました。これは、首都圏在住の湯沢市出身者で構成する同会が、ふるさと湯沢の温かさに触れる二年に一度の事業です。十八日朝にバスで東京を出発した一行は、小安峡温泉に宿泊。翌十九日は、秋晴れの下、午前中は栗拾いやリングの収穫体験、午後は市本庁舎の見学のほか、参加者の希望で幡野地区にある了翁禅師ゆかりの場所を訪問。了翁禅師研究会会員による説明に熱心に聞き

地域のシンボル「新市庁舎」の完成に喜び



首都圏ふるさと湯沢会
ぬまくら まつきち
会長 沼倉松吉さん
(皆瀬地域出身)

私たち首都圏ふるさと湯沢会として、今回の訪問でうれしかったのが、なんといっても完成した新市庁舎の見学でした。新市庁舎の完成、誠にありがとうございます。心よりお祝いを申し上げます。

市の庁舎とはその地域のシンボルであると思います。その完成を祝い、そして来年には合併10周年を迎えることから、会員みんなで考え、記念の樹木を寄贈することといたしました。

合併10周年という大事な節目に当たり新市庁舎が完成したということは、湯沢市の地場産業が、今後ますます大発展できる瑞相（めでたいことの起きる兆し）であることを確信しております。





市からのお知らせ

改正 12月1日から
児童扶養手当の一部が
改正されます

これまで、公的年金を受給する人は児童扶養手当を受給できませんでしたが、十二月以降は、年金額が児童扶養手当より低い人は、その差額分の児童扶養手当を受給できるようになります。

新たに児童扶養手当を受給するためには申請が必要です。十二月前でも事前に申請ができます。

対象 ①子どもを養育している祖父母が、低額の老齢年金を受給している②父子家庭で、子どもが低額の遺族厚生年金のみを受給している③母子家庭で、離婚後に父が死亡し、子どもが低額の遺族厚生年金のみを受給している

※詳細は左記へ問い合わせください。
○申し込み・問い合わせ 福祉課児童福祉班 (☎0166) へ

納税 市税は納期限内に納めましょう

十二月一日(月)が納期限の市税は次のとおりです。

○国民健康保険税 第五期
※納期限までに納入がない場合は、納期限後二十日以内に督促状を送送します。納め忘れない口座振替をお勧めします。

○問い合わせ 税務課納税班 (☎732118) へ

訓練 全国一斉 情報伝達訓練実施について

緊急時において迅速かつ確実な情報伝達が可能か関係機器の動作確認を行うため、Jアラート(全国瞬時警報システム)を使った情報伝達訓練が全国一斉に行われます。

訓練当日は、エフエムユーとびあへ自動割り込みによる放送が流れます。

○とき 11月28日(金)午前11時
○放送内容 「これはテストです」(3回繰り返し)

※広範囲で災害などが発生した場合、または発生が懸念される場合は訓練が中止されることがあります。

○問い合わせ 総務課総合防災班 (☎58250) へ

相談 市民とのパイプ役 生活の相談は 民生・児童委員へ

十月二十一日付けで、民生・児童委員が新たに選任されました。地域の身近な支援者として活動していただきますので気軽にご相談ください。

■阿部重雄さん(稲川地域/張山・両替)
○問い合わせ 福祉課地域福祉班 (☎732122) へ

県からのお知らせ

防止 高齢者の入浴事故防止

寒くなると入浴中に浴槽で意識を失い溺れるなど、事故に遭う高齢者が大変多くなります。平成二十五年度の湯沢雄勝管内の入浴事故件数は六十八件で、そのうち死者は二十五人でした。十月から四月までの寒い時期に件数の八割が集中しています。

【安全安心な入浴法】
・浴室、脱衣所を暖めよう
・長湯はせずに、湯温は41度以下で入浴中は家族で声掛けしよう
○問い合わせ 入浴事故防止ネットワーク(湯沢保健所内 ☎6155) へ

講演 スキルアップセミナー

「イチから学ぶ」

Dreamweaver 講習

・講習期間 12月17日(水)、18日(木)
【JWICAD応用講習】

・講習期間 12月18日(木)、19日(金)

○時間 午前9時~午後4時

○ところ 大曲技術専門校

○対象 現在勤めている人

○受講料 無料(テキスト代は別途)

○定員 10人

○申し込み・問い合わせ 大曲技術専門校民間訓練支援室 (☎018766321)

募集 秋田県立農業科学館 公募企画展の募集

○展示会場 多目的ホール、展示通路後方、ホワイエ

○展示内容 生涯学習発表

○料金 無料

○申し込み方法 申込用紙に必要事項を記入の上、左記へ提出(申込用紙は県立農業科学館のホームページからダウンロード可能)

○申し込み・問い合わせ 12月2日(火)まで、県立農業科学館 (☎0187662300) へ

国からのお知らせ

提供 河川の工事が発生した伐採木(ヤナギなど)を無料提供します

個人で使用する人に限ります。第三者への販売・譲渡はできません。

伐採木の積み込み・運搬は、申込者が行うことになります。数に限りがあるため、なくなり次第終了します。

○引き渡し場所 ①山田字十里塚(湯沢自動車学校付近) ②柳田字中道下(大久保塚付近)

○申し込み・問い合わせ 12月5日(金)まで、湯沢河川国道事務所十文字出張所(☎0182240109) へ

申告 税務署から個人事業者の平成26年分消費税確定申告に関するお知らせ

四月一日から消費税(地方消費税を含む)の税率は八パーセントになっていきます。平成二十六年分(四月一日を含む課税期間)の消費税および地方消費税の確定申告書を作成するためには、帳簿などにおいて、課税取引を適用税率ごとに区分して集計する必要があります。

なお、消費税法の改正内容については国税庁ホームページ、消費税法

改正のお知らせ (http://www.nta.go.jp) をご覧ください。

○問い合わせ 湯沢税務署 (☎735100) へ

その他のお知らせ

展示 第38回山野草写真展

○とき 11月17日(月)~26日(水)午前8時30分~午後8時(初日は午後1時から、最終日は午後4時まで)
○ところ 湯沢生涯学習センター
○内容 山野草写真五十点を展示
○問い合わせ 雄勝野草の会佐々木進 (☎734636) へ

相談 湯沢雄勝地域 精神障がい者家族会 日の出会による相談会

心配なこと、悩んでいること、願っていることを皆さんで話し合ってみませんか。

○とき 11月26日(水) ①午前10時~11時30分 ②午後1時30分~3時

○ところ 湯沢保健所2階

○申し込み・問い合わせ 11月25日(火)まで、湯沢雄勝地域精神障がい者家族会日の出会藤原 (☎422398) へ

研修 平成26年 ボランティア研修会

○とき 11月27日(木)午前10時
○ところ 雄勝文化会館
○テーマ 「ともに支えあう」~雄勝地域のボランティア活動(寸劇を交えて)~
○入場料 無料
○問い合わせ 湯沢市社会福祉協議会雄勝地区福祉サポートセンター 阿部 (☎5333) へ

講演 経営者の勉強会 第5回こまち イブニングサロン

山形大学工学部野長瀬裕二教授をコディネーターとして、講演や事例発表を行います。

今回のテーマは、「人口減少地域における我々の取り組み」です。人口減少社会の現在において異業種間交流をきっかけに地元の発展を目指す個人参加型の会合です。気軽に参加してください。

○とき 12月5日(金)午後6時

○ところ 湯沢グランドホテル

○参加料 二千円(軽食・飲み物代)

○申し込み・問い合わせ 田中労務会計事務所内事務局新山 (☎732440) へ

演奏 湯沢市民管弦楽団 チャリティーライブ 2014

○とき 12月7日(日)午後3時
○ところ 市本庁舎一階市民ロビー
○問い合わせ 湯沢市民管弦楽団豊嶋 (☎1439) へ



募集 職業訓練受講生募集

○とき 平成27年2月4日(水)から7月29日(水)までの平日/午前9時20分~午後3時40分
○ところ 秋田職業訓練支援センター(湯上市)

○内容 金属加工科、電気・通信 施行技術科、住宅リフォームデザイン科、工場管理業務科

○受講料 無料(テキスト代別途)

○対象 ハローワークに求職申し込みし、新たな技術・技能を身につけて再就職を希望する人

○定員 各学科18人程度

○募集期間 11月21日(金)~12月19日(金)

○申し込み・問い合わせ 秋田職業訓練支援センター (☎018187313178) へ



「市内の水道工事店で働いている」

高橋 実稀さん

Miki Takahashi

Vol.68



A Q この仕事を選んだきっかけは？
 地元の楽団で吹奏楽を続けたいと思っていて、湯沢市に残りたいと考えていました。そして、高校で学んだ簿記やエクセルなどの知識を生かせる仕事に就きたいと思い、この職場を選びました。

A Q 担当業務を教えてください
 主に経理や電話対応、窓口対応などの事務を担当しています。

A Q この仕事の大変なところと楽しいところは？
 この仕事の大変なところと楽しいところは、電話対応や来社されたお客さんへの対応は、会社の印象を決める大切な仕事なので、明るく丁寧に、機械的にならないよう気を付けています。集金の際、お客さんから「ありがとうございます。またよろしくね」と言っていただけでも嬉しかったです。

A Q 職場の雰囲気はどのような感じですか？
 女性が少ない職場ですが、上司は話しやすいので、わからないことや困ったことがあっても気軽に相談ができ、充実しています。

A Q 休日の過ごし方は？
 友達と出かけたり、趣味のトランペットを吹いたりしています。今は十二月の演奏会に向けて練習を頑張っています。

A Q 今後の抱負・目標を教えてください。
 これからもお客さんと会社をつなぐ窓口として、丁寧な対応を心掛けていきたいです。さらに経理の知識や事務作業の腕を磨いて、社員の力になれるよう一生懸命頑張りたいです。

ORANGE RANGE

ORANGE RANGE デブラ DE ゴメン TOUR 014

12/7 [sun]

OPEN 17:00 湯沢文化会館 (大ホール)
 START 17:30

全席指定 ¥5,500

チケットGIP — <http://www.gip-web.co.jp/>
 ローソンチケット — 0570-084-002 [Lコード:28521]
 チケットぴあ — 0570-02-9999 [Pコード:240-441]
 イープラス — <http://eplus.jp>
 湯沢文化会館 — 0183-72-2121

※本誌掲載の湯沢市は、湯沢市役所の管内の湯沢地区のみで、湯沢市全体の範囲には入りません。また、湯沢市以外の地域には入りません。詳しくは、湯沢市役所にお問い合わせください。

（ご注意）本誌掲載の湯沢市は、湯沢市役所の管内の湯沢地区のみで、湯沢市全体の範囲には入りません。また、湯沢市以外の地域には入りません。詳しくは、湯沢市役所にお問い合わせください。

お問い合わせ 湯沢文化会館 ☎0183-72-2121 チケットGIP ☎022-222-9999 (24時間受付) <http://www.gip-web.co.jp>

「女性の人権ホットライン」強化週間

全国一斉 女性の人権ホットライン強化週間
11月17日(月)～23日(日)

受付時間 受付時間延長/土・日も開設します
 11月17日(月)～21日(金) 8:30～19:00
 11月22日(土)～23日(日) 10:00～17:00

ストーカー
 夫・パートナーからの暴力
 セクシュアル・ハラスメント
 職場でのいじめ

○女性の人権ホットライン
☎0570-070-810

法務省と全国人権擁護委員連合会では、依然として後を絶たない夫やパートナーからの暴力やストーカーなどの女性をめぐるさまざまな人権問題の解決を図るため、全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間を実施します。人権擁護委員および法務局職員が無料で相談を受け、秘密は厳守します。

TOPICS

トピックス

挑戦！「さらなる高みへ」

「走ることが大好きです」と満面の笑みで話す柴田さん。小学生のとき、春に行われる郡市の陸上競技大会に出場したのがきっかけで、中学校では迷わず陸上部に入部します。一年生の秋を迎えた全県中学校新人陸上競技大会の百メートルでは、二位と好成績を残し、その後もめきめきと力をつけていきます。三年間、計五回の全国大会に出場しました。三年間の大会で一番印象に残っているのは十月に長崎県で開催された国民体育大会。湯沢市から陸上競技大会に中学生が選ばれるのは珍しいことです。柴田さんは、女子共通四百メートルリレーの第一走を務めました。「メンバーは高校生の先輩たちだったので最初はプレッシャーを感じていましたが、練習がきついつきも「大会でいい成績を取りたい」と思い、三年間頑張ったこと、両親が陸上の選手だったこともあり、苦手な部分やスタート時のコツなどを相談していると言います。

母・ゆかりさんは「三年間本当によく頑張ったと思います。うれい思いだけでなく、その分悔しい思いもしたと思いますが、それをばねにして練習に取り組んでいきました。応援してくれるかたへの感謝の気持ちを忘れずに高校でも頑張ってください」と話してくれました。

高校でもさらに上を目指し、短距離の選手として活躍できるように頑張りたいと話した柴田さん。目標に向かって、受験勉強と両立させながら、練習に励んでいます。



湯沢南中学校3年
 しばた 柴田 あいり さん



▲短距離では、スタートが重要。陸上経験者の両親からアドバイスをもらいながら練習しました

湯沢市ゴミ収集カレンダーに 広告を掲載しませんか

■広告規格 広告は平成二十七年カレンダーへ掲載します。広告の掲載場所はカレンダーの表面下部で三つの標準枠を設けます。(カラー広告)

■募集期限 12月19日(金)

●標準枠 縦40mm×横109mm
 ※市長が必要と認める場合、次のように掲載できます。

- 連結枠 (1.5個連結) 縦40mm×横168mm
- 連結枠 (2個連結) 縦40mm×横226mm
- 連結枠 (3個連結) 縦40mm×横343mm

掲載するゴミ収集カレンダー	広告掲載料金(標準枠)
湯沢地区(国道13号東側)	12,000円
湯沢地区(国道13号西側)	15,000円
山田地区	8,000円
弁天・幡野地区	10,000円
三関・岩崎・須川・高松地区	10,000円
その他の地区(1地区につき)	5,000円

■問い合わせ ぐらしの相談課生活環境班 (☎55-8069) へ

(広告掲載イメージ)

平成26年度湯沢市ゴミ収集カレンダー サンプル

湯沢地区(国道13号より東側)

4月 平成26年 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

1月 平成27年 2月 3月

標準枠 標準枠 標準枠

高齢者の相談窓口 地域包括支援センター

介護予防とは、元気な人が介護が必要とならないように、また、介護が必要な人でも、できるだけ機能を維持・改善できるようにする取り組みのことです。

この介護予防のお手本として、8回にわたって地域で活躍しているかたを紹介いたします。元気な高齢者の生活の中に、介護予防のヒントが見えてきますよ！

笑顔の達人を探して

おらほの“まめでげんき人”



第5回の達人は…

とね しょうじろう
刀根庄次郎 さん(95)
(小野地区)

旧雄勝町時代からグラウンドゴルフに親しみ、競技を通じて100人以上の友人と親交がある刀根さんを紹介いたします

グラウンドゴルフのキャリアはもう25年以上になりました。以前は年に何度も大会に出場し、優勝もしていましたが、今は友人たちと一緒に、地域で行われる大会に毎回楽しく参加しています。

だより

湯沢市介護予防
キャラクター
まめっち



グラウンドゴルフは決して激しいスポーツではありませんが、集中力と体力がとても必要です。競技中はかなり歩きますし、ボールを打つときは集中しなければなりません。競技を通じた仲間も大勢でき、困ったときにはたくさんの仲間にも励ましてもらったこともありました。これからは健康のためグラウンドゴルフを続けていきたいと思ひます。

◆伝えたいー健康と笑顔の秘訣！

グラウンドゴルフは楽しいスポーツです。特にホールインワンを出したときは気持ちがすっきりしますし、皆も喜んでくれます。健康のためにも、仲間づくりのためにも、スポーツをする習慣は続けていきたいと思ひます。

○問い合わせ：地域包括支援センター（☎78-2311）

消費生活センター

今より電話代が安くなるって本当？

光回線を利用したIP（アイピー）電話にすると「今より電話代が安くなる」という勧誘を受けたが、本当だろうかという相談が増加しています。

利用状況によっては安くなることもありますが、全ての家庭で必ず安くなるとは限りません。一度契約してから解約する場合、契約期間によって定められた解約料が掛かりますし、元の回線に戻す工事費用も掛かります。

契約は口頭のみで成立し、通信サービス契約にはクーリングオフが適用されません。内容を理解出来ない勧誘は、その場ですぐ契約せず、十分に検討しましょう。

※通常の電話回線ではなく、インターネット回線を利用した電話のこと



■消費生活に関する相談、出前講座の依頼は…
湯沢市消費生活センター（湯沢市役所1階、☎72-0874）へ
受付時間：午前8時30分～午後5時

- うつ病の原因
- ①一つには、「ストレスを感じやすい性格」が挙げられます。
 - ②もう一つは、ストレスになりやすい出来事や体験。代表的なものとしては「喪失体験」が挙げられます。
- ▽「秩序を重んじ、融通がきかない人に相談するのが苦手で、一人で頑張りすぎる
 - ▽他人の評価を気にする
 - ▽もう一つは、ストレスになりやすい出来事や体験。代表的なものとしては「喪失体験」が挙げられます。

うつ病とは
さまざまな出来事や体験で感じる強いストレス、過度の疲労、その人の性格や考えなどが相互に影響し合い、脳内にトラブルが生じて心のエネルギーが低下してしまふ病気です。



第4回 うつ病の原因は

- ほっとサロン
- 話せる場所がここにあります。お茶っこ飲みながら、ゆっくりお話しませんか。
- 11月19日(水) 湯沢勤労青少年ホーム
 - 12月3日(水) 稲川農村環境改善センター
 - 10日(水) 皆瀬総合支所
 - 17日(水) 湯沢勤労青少年ホーム
 - 27年1月14日(水) 雄勝文化会館

▽次回も、「うつ病にならないための心掛け」についてお伝えします。

ストレスを「うつ病」につなげないために、感じたストレスをため込まないように心掛けることが大切です。

▽心のバランスを失う「喪失体験」退職したり、大切な家族と死別したりして、自分の居場所や心のよりどころをなくしてしまふと、誰でも心のバランスを崩しやすくなります。

▽人間関係から自然災害まで
さまざまな要因がストレスに結婚や昇進など喜ばしいはずの出来事がストレスを生み、「うつ病」につながることもあります。

また、職場での人間関係、配置転換、リストラなど。家庭では、子どもの自立、転居、借金、自分の病気、介護。その他、自然災害や不況などもストレスにつながります。

人口と世帯数の動き

10月末現在

●世帯数… 18,183世帯 (-20世帯)

●人口… 49,045人 (-55人)

男 …… 23,398人 (-19人)

女 …… 25,647人 (-36人)



健診はお済みですか？



◆医療機関での健診受診は12月31日まで

市で行っている特定健康診査・後期高齢者健康診査は、8月で集団健診は終了しましたが、40歳以上の湯沢市国民健康保険被保険者は引き続き12月31日まで、下記の医療機関で無料で受診することができます。

10月には、特定健康診査対象者のうち、未受診者2,413人に健診を受けてもらうようお知らせしていますが、まだ受診されていない人は主治医に相談の上、健診を受けるようにしてください。

◆健診を受けるときは

下記の医療機関に予約し、市民健（検）診受診票（ピンク色の用紙）と健康保険証を持参してください。受診票をなくした場合は再発行しますので、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

◆問い合わせ

健康対策課予防衛生班（☎73-2124）

	医療機関名	電話番号
湯沢地域	秋山クリニック	72-1735
	石岡胃腸科クリニック	73-1100
	雄勝中央病院	73-5000
	小川医院	73-2300
	小野崎医院	73-2540
	後藤医院	56-7300
	佐藤外科胃腸科	73-7100
	高橋胃腸科クリニック	79-5355
	たかはし内科ひだまりクリニック	73-6776
	まつした医院	73-2074
稲川地域	菅クリニック	78-5500
	菅医院	52-2000
	高橋内科医院	52-3410
皆瀬地域	市立皆瀬診療所	46-2226
	羽後町立羽後病院	62-1111
羽後町	みわ内科クリニック	62-1200

みんなで目指そう、世界ジオパーク！

平成二十六年度ゆざわジオパークガイド 認定検定を実施しました



ゆざわジオパーク

湯沢市ジオパーク推進協議会は、去
る十一月三日・四日の二日間、平成二
十六年度ゆざわジオパークガイド認定
検定」を実施しました。

ゆざわジオパークガイド 認定検定

ゆざわジオパークガイド認定検定は、
昨年度から実施し、これまで二十人が
合格しています。検定合格者は、現在
ゆざわジオパークガイドの会を設立し
ゆざわジオパークが持つ魅力を伝える
語り部として、日々活躍しています。

この検定は、湯沢市ジオガイド養成
講座（初級の部）および（中級の部）
の修了者で、「ジオガイドとして活躍
したい」という意思がある人が受検で
きます。検定は、ジオパークの見どこ
ろであるジオサイトに出かけて行い、
お客さん役の検定補助員を、実際に案
内している様子を審査員がそれぞれ
チェックした後、審査会を開催し、合
否を決定します。

審査員を務めるのは、湯沢市ジオ
パーク推進協議会の委員のほか、外部
審査員として他地域のジオパークで活

躍されているガイドさんです。

養成講座で 学んだ成果を発表

今回の検定は、十三人のかたが受検
しました。三日（月・祝）は湯沢市郷
土学習資料展示施設、四日（月）は院
内銀山跡・御幸坑を会場に、模擬ガイ
ドを行いました。

バスの中で自分の順番を待っている
受検者の皆さんは、養成講座の資料に
目を通したり、落ち着かない様子で車
窓からほかの受検者の様子を眺めたり
と、さすがに緊張した面持ちでした。

しかし、いざ検定がスタートすると、
これまでの養成講座で学んだ知識を個
性あふれる語り口で披露し、立派なガ
イドを行っていました。初めてとは思
えないガイドぶりに、審査員の皆さん
も感心しながら、チェックしていまし
た。

受検者は「とても緊張したが、養成
講座で学んだことを自分なりに表現で
きたと思う」、「ガイド技術はまだま
だ未熟だが、検定に合格したら、湯沢
市が大好きだという熱い気持ちを前面
に出して、ガイドをしていきたい」と
受検した感想を話してくれました。



▲院内銀山跡・御幸坑の説明（検定2日目）



▲小道具を使用し説明（検定1日目）

「ジオパーク」出前講座
申し込み・問い合わせ
担当 湯沢市ジオパーク推進
協議会事務局（市まるごと売
る課ジオパーク推進室内 ☎
8195 / 直通）

全ての受検者の模擬ガイド終了後、
審査員全員で可否を決定する審査会が
開催されました。

審査の評価ポイントは、説明の構
成・話し方・理解を促す工夫・安全管
理・接遇などの「ガイド技術」、科学
的な知識・ゆざわジオパークのストー
リーなどの「知識」を評価しますが、
今回の審査で最も評価した点は、ゆざ
わジオパークのジオガイドとして活動
する意思があり、ゆざわジオパークの
良さを広めたいという熱意と意欲です。

審査結果
は、十一月
下旬ごろに
受検者に通
知される予
定です。受
検者の皆さんには、ゆ
ざわジオパー
クの良さを
市内外に広
める語り部
として、今
後も活躍を
期待したい
と思います。



▶審査会の様子

男女共同参画・少子化対策 通信

男女イキイキ職場宣言事業所紹介

県では、男女が共にその個性と能力を発揮し、仕事と生活の調和がとれた働き方ができる職場環境づくりに取り組もうとする企業などと協定を結び、働く場の男女共同参画を推進することを目的として、「男女イキイキ職場宣言」事業所の拡大に努めています。市内では、これまで13の事業所が「男女イキイキ職場宣言」をしています。その中から、昨年度宣言された、株式会社丸臣高久建設の取り組みを紹介します。



▲社員の皆さん（会社事務所前）

総務部長の須原学さん
「ワーク・ライフ・バランスを大切に、社員とその家族が笑顔になれる環境づくりに努めています。そして、「感謝」と「お互い様」の気持ちを大切にできる職場環境が大事であると考えています」

女性の能力の活用と セクシユアルハラスメント対策

女性ならではの感性や視点を意見に取り入れられるよう、営業職・現場職に女性を採用・配置し、その職域に必要なスキルアップ支援を積極的に働きかけています。また、セクシユアルハラスメント対策として、マニュアルの整備、相談窓口の設置など、女性が働きやすい環境を整備しています。

育児・介護休業を 取得しやすい環境づくり

育児・介護休業制度では、社員から意見を聴取し、取得期間の延長や勤務時間の柔軟化を図り、法の規定を上回る制度を策定し、取得しやすい環境づくりを行っています。

年次有給休暇の 利用促進（時間単位）

子育て中の社員や就学児童を持つ社員、また介護者を抱える社員が、気軽にその時々々の事情に合わせて休暇を取れるよう、時間単位での有給休暇制度を設けています。仕事と生活の両立が大切だと考えています。

コラム

「なぜ」を 考える Vol. 4



「ライフデザイン」がなぜ必要？

婚活の出会いに動き出す人は、今後の人生を「ライフデザイン」しています。人生八十年、残りの年月をどうやって、誰と一緒に生きていくかです。

独身者の多くは、親と同居しているケースが多く、特に地方ではその傾向にあります。三十代から四十代の独身者の親の年齢は、六十代や七十代位ですから、まだ元気な親が多いでしょう。親と同居していると独身者の生活面のサポートは、親がやっていたりします。毎日のご飯を準備したり、洗濯したりしているのも親かもしれません。

親と同居している多くの独身者は、生活面や経済面でもあまり困らず、寂しくもない、時間とお金をすべて自分自身に使える、快適な独身ライフを楽しめると言っても過言ではありません。

では、この生活が今後も一生続くのでしょうか？一年、二年では、あまり変化はないかもしれませんが、五年、十年となるとどうでしょう。「なんとかなる」ではなく、真剣に「ライフデザイン」を考えると、婚活の必要性に気付くかもしれません。

つづく...

安全安心な社会づくり

湯沢市民防犯大会

10月16日、「湯沢市民防犯大会」が湯沢文化会館で行われました。湯沢市消費生活センター消費生活相談員の佐々木千恵子さんの講演では、消費者トラブルの現状と事前認識による対処方法が紹介されました。また、湯沢警察署刑事課長兼生活安全課長の伊沢浩治さんの講話では、最近の犯罪の状況なども紹介され、参加者は身近な情報とあって、熱心に聞き入っていました。最後に皆瀬保育園児19人が踊りを披露した後、「いかのおすしを守ります」と元気な声で大会宣言を行いました。



▲皆瀬保育園児19人が大会宣言を行いました

マラソンで心地よい汗を

おがち健康マラソン

10月5日、「おがち健康マラソン」が雄勝中学校グラウンドを主会場に行われました。403人が参加し、親子ペアの部(未就学児と家族のペア)と小学1～3年生男女の部の1.5km、小学4～6年生男女の部と中学生男女の部の3km、一般男女の部3km、同5kmの種目に分かれて健脚を競いました。ピストルの合図とともに、ランナーたちは勢いよく走り出していました。また、親子ペアの部では、親子で手をつなぎながら一生懸命走り、ゴールする姿がありました。



▲一斉にスタートしたランナーたち

まちの話題

スケッチブック

リンゴの盗難被害を防ぐ

フルーツパトロール

10月30日、リンゴの主力品種「ふじ」の出荷を前に、フルーツパトロールの出発式が市本庁舎で行われました。式では、湯沢警察署地域課梶原恵一課長が「市防犯指導隊、市防犯協会、生産者、警察がしっかりと連携して効果的なパトロールを」と激励、JAこまち果樹部会の高橋久志部会長が「寒くなるので健康に十分注意してパトロールを」とあいさつしました。その後、市防犯指導隊佐貫鐵夫隊長が出発申告をし、パトロールに出発しました。パトロールは、リンゴ収穫期の11月中旬まで行われます。



▲菅原市民生活部長が関係者を激励

たすきをつなぎ、ゴールを目指す

第48回湯沢市駅伝競走大会

10月19日、湯沢市駅伝競走大会が開催されました。コースは三関地区センターをスタート・ゴールとし、旧坊ヶ沢小学校前(高松地区)を折り返す、7区間29.5km。市内外から参加した14チームは、爽やかな秋晴れの下、リンゴが実るフルーツラインや、紅葉が見ごろを迎えた高松地区内を力走。たすきをつないでゴールを目指しました。結果は、優勝が西馬音内RC、2位に三関駅伝競走部、3位に湯沢雄勝広域消防署Aとなりました。



▲号砲とともに勢いよくコースへと走り出す選手たち

後継者育成・連携強化を確認

第23回ジャパン〈漆〉サミット

10月8日、第23回ジャパン〈漆〉サミットが行われました。これは、国の「伝統的工芸品」の指定を受けた全国23の漆器産地を有する自治体が集まり、先進的な取り組み事例の紹介、情報交換などによる漆器産業の振興を目的に行われるものです。今回は、先進地事例として、福井県鯖江市(越前漆器)、福島県会津若松市(会津漆器)が取り組んでいる事業の紹介のほか、後継者育成のための施策などが話し合われました。最後に、後継者育成、国産漆の増産と積極的な使用、新商品開発や広報宣伝強化を目指す共同宣言が採択されました。

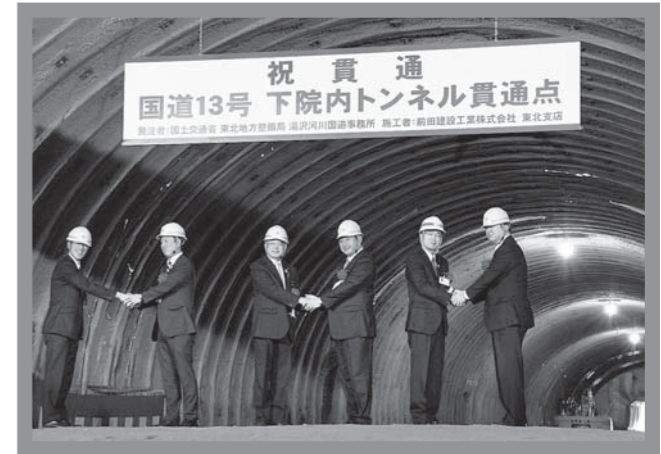


▲先進地事例の発表

平成28年度 of 全線開通に弾み

下院内トンネル貫通式

10月12日、工事が進められている国道13号院内道路の下院内トンネルが貫通し、貫通式が行われました。当日は、県選出の国会議員や地域住民の代表者、工事関係者など約100人が出席。式では、貫通報告を受けての万歳三唱、齊藤市長をはじめ関係者による貫通点での握手などのほか、樽神輿が入場しての鏡開きが行われ、貫通を祝いました。院内道路は、交通網のネットワーク確保や冬期交通の円滑化などを目的し、上院内・下院内地内に建設中の延長3キロメートルの自動車専用道路です。下院内トンネルの貫通により、平成28年度 of 全線開通に向けて大きく前進しました。



▲齊藤市長をはじめ来賓や関係者が貫通点で握手をして貫通を祝う

タイムマネジメントの極意

ワーク・ライフ・バランス講演会

10月17日、湯沢グランドホテルで仕事と生活の調和の在り方を考えるワーク・ライフ・バランス講演会が開催されました。当日は株式会社東レ経営研究所特別顧問の佐々木常夫さんを講師に迎え、「個人も組織も成長するワークライフバランス～私は仕事も家族も決してあきらめない～」をテーマに行われました。佐々木さんは自身の経験をもとに、戦略の仕事術や時間節約仕事術など、より良いタイムマネジメント実現のための方法を話され、会場の皆さんは熱心に聞き入っていました。



▲「それでもなお」と前向きに考えることが大切と話す佐々木さん

伝統工芸品がズラリ

第22回川連塗りフェア2014

10月17日から20日までの4日間、「第22回川連塗りフェア2014」が稲川体育館などで行われました。今年は、23業者が出店し、漆器、アクセサリ、家具、オブジェなど約5,000点が展示され、多くの来場者でにぎわっていました。初めての試みとして、秋田県漆器工業協同組合と株式会社秋田研磨工業とのコラボ作品の展示販売も行われました。これは、秋田研磨工業からの依頼より実現した。作品は手持ちルーペ(拡大鏡)で、レンズの回りと取っ手の部分に漆器を採用しています。組合理事長の佐藤さんは「伝統品(古いもの)と研磨技術(新しいもの)の融合が実現した」と話していました。



▲漆器の説明を聞いている来場者

こんにちは 赤ちゃん



●稲川地域

氏名	お誕生日	ご両親	行政区
佐藤 翔真くん	10.21	達則さん・優花さん	中野 2
戸澤 裕美ちゃん	10.23	裕さん・歩美さん	両替
後藤 杏ちゃん	10.25	俊彦さん・幸子さん	堀

●湯沢地域

氏名	お誕生日	ご両親	行政区
中嶋 紗英ちゃん	9.28	智洋さん・久恵さん	清水町第1
武石 結翔くん	10.11	司さん・かおりさん	両神
高橋 和奏ちゃん	10.13	正幸さん・井和子さん	末広町
加藤 翔亜くん	10.14	勝紀さん・明さん	杉沢新所上
小川 陽大くん	10.20	哲矢さん・智佳子さん	清水町第1

●皆瀬地域

氏名	お誕生日	ご両親	行政区
佐藤 玄明くん	10.16	力さん・尚子さん	貝沼

10月31日届け出分まで

市長日誌 (10月)

- 1日(水) 第163回秋田県市長会定例会(北秋田市)
- 3日(金) 第30回東北地区へき地教育研究大会秋田大会第52回秋田県へき地教育研究大会湯沢雄勝大会
- 4日(土) 第29回国民文化祭・あきた2014「うるし・うるわし 湯沢、漆の祭典」開会式、全国まるごとうどんエキスポ2014in秋田・湯沢オープニングセレモニー、第29回国民文化祭・あきた2014開会式・オープニングフェスティバル(秋田市)
- 5日(日) 社会福祉法人いなかわ福祉会設立10周年記念福祉公開セミナー
- 6日(月) 複合福祉施設かぐら開所式、三梨町自治区敬老会
- 8日(水) 第23回ジャパン〈漆〉サミット、第54回日本漆器協同組合連合会全国大会、第29回国民文化祭・あきた2014「うるし・うるわし 湯沢、漆の祭典」講演会
- 9日(木) 駒形町自治区敬老会
- 10日(金) 平成26年度地域健康づくりシンポジウム&がん検診推進タウンミーティング
- 11日(土) 小野小学校閉校式
- 12日(日) 国道13号下院内トンネル貫通式・貫通記念意見交換会、南家佐竹会発足百周年記念祝賀会
- 14日(火) ドイツ・ジークブルク市訪問団表敬訪問、市議会臨時会、ドイツ・ジークブルク市訪問団歓迎会
- 16日(木) 平成26年度東北市長会第2回役員会議(大館市)、第165回東北市長会総会(大館市)
- 17日(金) ワーク・ライフ・バランス講演会
- 18日(土) 第29回国民文化祭・あきた2014「湯沢に集う音楽の祭典 ピアノの響き」オープニングイベント、第13回雄勝中央病院病院祭、社会福祉法人雄勝福祉会地域公開研究会
- 19日(日) 第36回シルバー健康文化祭、首都圏ふるさと湯沢会訪問団庁舎見学、首都圏ふるさと湯沢訪問団歓迎懇親会
- 20日(月) 湯沢駅西自治区対話集会
- 21日(火) 内外情勢調査会・10月支部懇談会(秋田市)
- 22日(水) 秋ノ宮地区対話集会
- 26日(日) 第29回国民文化祭・あきた2014県民参加事業「湯沢が生んだ名僧 了翁さん 今なぜ翁禅師か」
- 27日(月) 青森県平内町表敬訪問、湯沢雄勝広域市町村圏組合消防職員採用試験第二次試験、幡野地区対話集会
- 28日(火) 大町商店街振興組合「市長を囲む懇談会」
- 29日(水) 定例記者会見、湯沢市酒米生産流通対策協議会
- 30日(木) 平成26年度第2回秋田県・市町村協議政策会議(秋田市)、秋田県知事と市町村長との行政懇談会(秋田市)
- 31日(金) 第3回湯沢市チャレンジデー実行委員会

交際費報告

項目	10月分		
	内訳	件数・個数	金額(円)
慶弔費		0	0
協賛費	第38回秋田県菊花展示大会副賞協賛(盾)代	1	5,000
接遇費	首都圏ふるさと湯沢会湯沢市訪問団との懇談会寸志ほか	2	74,780
贈答品代	首都圏企業訪問時土産代ほか	9	18,672
錢別		0	0
行事出席等の会費	南家佐竹会発足100周年記念祝賀会会費ほか	20	84,000
合計		32	182,452



おくやみ

ご冥福をお祈りします

●湯沢地域

死亡月日	氏名	年齢	行政区	世帯主
10.15	近藤 勝藏さん	91	外前森第2	勝己
10.17	奥山 直治さん	91	下関中	優一
10.18	高橋 ユキ子さん	87	上地	秀幸
10.21	大山 チエさん	92	掬上	徳雄
10.23	石川 ミサさん	98	いさみが岡	本人
10.24	高橋 富美子さん	91	金池町	正
10.24	柴田 陽子さん	45	大島第2	倫作
10.25	赤平 ミネさん	100	酒蒔	義一
10.25	高橋 ヨマさん	90	前囲	澄子
10.28	佐藤 ハナさん	77	西新町第1	雪雄

●稲川地域

死亡月日	氏名	年齢	行政区	世帯主
10.23	村上 兵作さん	81	三又	悟
10.25	草薨 達哉さん	91	御獄堂	秋子

●雄勝地域

死亡月日	氏名	年齢	行政区	世帯主
10.17	佐藤 艶さん	95	下幅	力
10.19	阿部 倉松さん	79	下旭町	克哉
10.22	丹野 リツさん	85	平成園	本人
10.25	高橋 明三さん	88	中泊	イチ
10.25	藤原 スミさん	80	上谷地	優悦
10.27	岩城 有孝さん	85	新馬場	栄悦
10.28	照井 秋夫さん	82	上旭町	慎一

●皆瀬地域

死亡月日	氏名	年齢	行政区	世帯主
10.26	佐藤 清太郎さん	84	貝沼	幸一

10月31日届け出分まで

十一月 市長の便り



十一月霜月は晩秋、寒さに向かう季節です。今年の秋は、県内各市町村で多彩な文化の祭典、第二十九回国民文化祭が開催されました。湯沢市では音楽の祭典、漆の祭典、了翁禅師の会、全国風あげ大会が開催されました。第四回全国まるごとうどんエキスポも、年々来場者も増えて九万人の人数、今年も大変なごとうどんでした。また、伝統工芸品の川連塗りフェアも開催され盛況でした。市民の皆さまも、国文祭、秋田県の歴史、文化、芸術に触れ、楽しんでいただけたと思います。今、ふるさととの将来の人口減、地域の存続が懸念されており、東京一極集中の弊害が顕著になり社会問題となっており、地方創生担当大臣も新設されました。いつの時代でも生きていくには厳しい現実があったはずですが、歴史を見れば、どの時代も生きていくものでもありませんでした。今もまた、国も難題山積で厳しい時代ですが、私たち国民も一人一人他人の責任ばかりにせず、身近でおののけることができることをやり、知恵を出し合って、一つ一つ課題を解決していくことが大切ではないでしょうか。

九月末は、東京で活躍されているかた、湯沢市にゆかりがあるかた、ふるさと納税等をされているかた、菅義偉官房長官をはじめ、佐竹南家二十一代当主佐竹義宏様、佐藤隆三先生ほか二十数人のかたがたに、湯沢市ふるさと応援大使を委嘱させていただきました。これまでに以上、全国に向けた秋田の湯沢をPRすることになりました。湯沢市ふるさと応援大使の皆さまのご活躍に恥じないよう、市民一丸となってふるさととの活性化に取り組みむことを決意してまいりました。

秋田県は雪国で山間地も多く、地方のハンディはありますが、ふるさとを思う気持ちは誰にでもあふれています。生まれ育った山川、実家、親兄弟、先祖、懐かしい恩師や友人等ばかりがえのない大切な原点なのです。

地元の方が素晴らしいと思わないところ、おいしいと我慢できないものは、観光客にも魅力になりません。何もないのではなく、自分知らないものです。ふるさとへの誇りを持ちたいものです。足元の素晴らしい宝を見つけたら、暖かくしてお過ごしください。

「こんにちは赤ちゃん」「おくやみ」に掲載を希望しない人は、届け出の際に窓口へ申し出てください。

広告

夢カード川柳募集

お題

「夢カード」

【キーワード】

プリペイド 3倍日
ポイント 夢くじ
得の日 加盟店
など

入選者に夢カードポイントを進呈!

夢カード川柳大賞 3,000ポイント
夢カード川柳優秀賞 2,000ポイント

夢カード加盟店に用意されている応募用紙にご記入の上、夢カード事務局まで「ご持参」又は「郵送」のいずれかでご応募ください。

◆募集期間◆

平成26年11月15日～平成27年1月31日
※お1人様何作品でもご応募できます!



商店街に遊びに来てねー!

【お問い合わせ先】

ゆざわ夢カード事務局 (日専連ゆざわ)
湯沢市佐竹町2-5 TEL0183-72-2000
営業時間 平日9:30～17:30



法要会席8,640円～

ホテルのご法要

特典

- ①マイクロバス無料送迎
- ②お席札の筆耕無料
- ③宴席料無料

仕出しでも承っております

仕出しご予約時にこの広告を見たお伝えいただきますと、35,000円以上のご注文で500ml缶ビール6本をプレゼントいたします。



法要箱膳3,240円～

国際観光ホテル整備法登録ホテル(登ホ768号)

湯沢グランドホテル

〒012-0845

湯沢市材木町1-1-1
TEL 72-3030(代)

広告

そろそろ忘年会の予約を、とお考えの幹事さん

お世話になった方へ:
柳澤の「お歳暮」
・オードブル
・おせち
・商品券 など
おもしろい「真心」を送りませんか

いやー、一年はアツという間です。また、今年も年末が近づいてまいりました。毎年忘年会は人気の日に重なるもので、早めにおさえるか、あえて目もあらずしてゆつくり楽しもうがおすすすめです。そして、せいかくの忘年会です。それから、ちんぷんした手ごめたごっつあひ、みんごにま喜ばれる。柳澤、がふるめです。ええ、大きな声じゃ言えませんが、

柳澤 柳澤 柳澤
井当懐石の店
七三二四五
12月 11月
霜月弁当 1,000円 (税別)
師定弁当 1,000円 (税別)



写真はイメージです

- 3,000円 (税別・7品)
 - 4,000円 (税別・8品)
 - 5,000円 (税別・9品)
 - ふぐコース 8,800円 (税別)
- 飲み放題・フランクありです

柳澤のおまかせコース

広告

稲川スキースクール

広告

ジュニア スキー 講習 受講者募集!

- 講習期間 平成27年1月11日～2月22日 毎週日曜日 計7回
- 講習場所 稲川スキー場
- 講習時間・対象 午前10時～正午 (対象: 小学1・2年生) 午後1時～3時 (対象: 小学3～6年生)
- 募集人員 午前 100人 午後 70人
- 講習内容 基礎スキー (レベルごとに指導します)
- 参加料 1人 11,000円 (リフト代、保険料込)

申込受付

日時: 11月30日(日) 午前10時～11時
場所: 稲川農村環境改善センター (市役所稲川庁舎隣)

—申込用紙は当日受付会場に準備します—

問い合わせ先: 稲川スキースクール ☎080-2805-9104

このページは、事業所等の広告です。広告の内容と湯沢市の業務に関係はありません。

広告募集

平成26年度の広告を募集します。詳しくは、市ホームページお知らせ欄の「有料広告の募集について」をご覧ください。